

会 議 録

1 会議名

令和7年度 第9回大潟区地域協議会

2 議題（公開・非公開の別）

・報告事項（公開）

（1）浜線の利用状況と今後の方向性について

（2）地区まち交流会参加報告について

・協議事項（公開）

（1）大潟区のフォーラム開催について

（2）大潟区の「地域の魅力の向上」及び「まちづくり」について

・その他（公開）

3 開催日時

令和7年12月18日（木）午後7時00分から午後8時35分まで

4 開催場所

大潟コミュニティプラザ 大会議室

5 傍聴人の数

0人

6 非公開の理由

—

7 出席した者（傍聴人を除く。）氏名（敬称略）

・委員：天野委員、金澤委員、小山委員、佐野委員、清水委員、新保委員、竹田委員、土屋会長、俵木副会長、横田委員

（13名中10名出席）

・事務局：大潟区総合事務所 小池所長、池田次長（総務・地域振興グループ長兼務）、新保市民生活・福祉グループ長、風間班長、水澤主任

8 発言の内容（要旨）

【池田次長】

・会議の開会を宣言

- ・上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第2項の規定により、委員の半数以上の出席を確認、会議の成立を報告

【土屋会長】

- ・挨拶
- ・会議録の確認：佐野委員に依頼

【土屋会長】

報告事項（1）浜線の利用状況と今後の方向性について報告を行う。事務局から説明を願う。

【風間班長】

資料No.1-1、1-2により説明。

【土屋会長】

意見、質問はあるか。

（一同なし）

意見、質問がないようなので報告事項（1）を終了する。（2）地区まち交流会参加報告についてに入る。

資料No.2により説明。

参加した委員からも感想等をお願いする。

【天野委員】

このような成果発表会に初めて参加した。6グループで活動されていたが、地域別、年代別で分けられており、話し合いを持つ場としていい方法であった。今回のテーマは板倉区の移住定住や人口維持等についてであったが、8月からの3か月で地域住民が地域課題を踏まえて中長期のビジョンを検討した結果の発表であった。話の進め方等も参考になった。今回は地域協議会委員として参加させてもらったが、板倉区の地域協議会委員がどのような役割をしていたかを聞くことができず分からなかった。委員として参加する場合、そういった部分も確認できるとよかった。今回は、市の取り組みであったとは思いますが市職員の参加も多かった。我々が取り組んだとしても進め方など上手くいかないと思った。3か月で仕上げて発表するという事は、市職員の力があつたのだろうとも思った。今回ビジョンを作り上げて成果発表をしたが、それで終わるのではなく実行することで費やした時間が無駄にならないようにしていただきたい。実行してもらい

たいとは思いますが、予算もかなり掛かると思われる。市も本気でやっていると思うが、移住定住に繋げるためにはある程度の予算をつけていただきたいと思います。

【金澤委員】

決まった形式でなく、グループごとに工夫した発表で飽きることなく聞くことができた。また、あれだけのメンバーをよく揃えたと思った。その立場で責任ある方が参加されていた。どのような背景であのメンバーを集めたのか。今回様々な提案があったが、どのように反映され実施されるか興味深い。

【小山委員】

チーム作りも提案内容も、選ばれてきた人たちというより、「私がやります。」という人たちが集まっていたと思う。子どもがお世話になった先生がいたが、高齢となっても地域のことに取り組まれていることに感心した。3か月ほどの取り組みということに驚いている。

【新保委員】

板倉区の産業の活性化や観光振興、教育文化、情報発信の提案を聞いた。それぞれにサブタイトルが付いていたが、それがとても面白いものであった。「板倉区の魅力を世界でバズらせろ」など、聞いていてワクワクして楽しそうだと感じた発表であった。時間の関係で藤山所長のミニ講演を聞くことができなかつたのが少し残念であった。他の地域協議会委員も参加しており、久しぶりにお会いできた方もいてよかった。

【俵木副会長】

ベテラン、ヤング、山場、平場とチーム分けされているのがおもしろいと思った。すべての提案が実現可能ではないと思うが、今後の方向性などを検討していくうえでの参考にもなると思われる。今回は創造行政研究所主導で取り組まれていた。難しいかもしれないが、こちらが作成したものに対して提案してもらうスタイルもいいのではないかと感じた。定住支援コーディネーターについては、中山間地だけでなく上越全域にコーディネーターを配置していただければ地域コミュニティの活性化にもつながるのではないかと感じた。また機会があれば参加して勉強させていただきたい。

【土屋会長】

私は3回のワークショップも傍聴した。板倉区地域協議会委員には全員から参加してもらいたい意向であったようだが、そうすると一般の人の枠が少なくなるため何人かの

委員からは外れてもらったとのことである。市の職員からはかなりのサポートがあった。創造行政研究所からは、毎回ほぼ全職員が来ていた。3回のワークショップから成果発表までかなり間があったが、そこで項目を絞ったと思われる。感想としては、実現に至るところが一番大事であると思う。地域の方がどのくらいいたのか分からないが、かなり団体の力がいるという話であり、市からのバックアップが必要であるという意見もあったので今後注目していきたい。以上で報告事項を終了する。

協議事項（1）大潟区のフォーラム開催についてに入る。私が提案したものだが、前回の地域協議会を欠席したため、結論は今回の地域協議会でということにさせていただいた。3月までの期間に大潟区のフォーラム的なものを開催するか、それとも時機をみて来年度の4月以降にするか皆さんからご意見をいただきたい。私の提案は2月の終わりに住民の方を交えて開催し、現在、2つのグループで協議しているものをテーマにするというものである。前回の地域協議会では、もう少し検討して意見をまとめてから開催するほうが分かりやすく成果があるのではないかという意見が大半であった。今年度中に開催はしないということによいか。

（一同了承）

では今年度は開催せず、現在、取り組んでいるものをまとめてから再度検討したい。

協議事項（2）大潟区の「地域の魅力の向上」及び「まちづくり」についてに入るが、まずは地域協議会だよりを見ていただきたい。本日印刷をして完成した。広報上越1月号と同時に全戸配布される予定である。1面に特集として自主的審議事項について掲載している。冒頭に「魅力的で暮らしやすい大潟」になっているだろうか？と提起し、「現状と課題、理想的な姿、取り組みの方向性、具体的な方策」を検討中ということ住民の皆さんにお知らせしている。左側の地域の魅力の向上班では、12月から委員が手分けをしてアンケートの集計を行っていること、右側のまちづくり班では、外出手段の困りごとなどを3つの対象者にアンケート調査を行っており、これからも率直な意見を聞かせてもらいたいことを掲載した。まちづくり班のアンケート調査については、町内会長協議会定例会で説明をした際に、民生児童委員にもアンケートを実施してほしいという要望をいただいた。来週、大潟区の民生児童委員の会議がある。そこで説明をさせてもらい了解いただければ追加でアンケート調査を実施する。では、これよりグループ協議を行う。

～グループ協議～

【土屋会長】

それぞれのグループで来月以降どのように進めるかを代表の委員から発表願う。

【俵木副会長】

アンケートについて、QRコードから回答してもらったものは風間班長から集計してもらって数字が出ている。アンケート用紙で回答してもらったものについては手分けをして12月26日までに打ち込んでもらう。年明けに風間班長から集計してもらい、その結果を見て次の段階へ進む予定である。今日までに打ち込んだ結果を佐野委員がグラフにしてくれた。次の段階に進むために非常に参考となる。まずは入力作業を優先し、来月はその結果に基づいて進め方を検討したい。

【土屋会長】

まちづくり班は、大潟町小学校・中学校在校生の保護者へのアンケート調査の締め切りが昨日であり153件の回答をいただいている。交通についての部分とその他自由記述の部分があり、自由記述の部分がかなり多い。自由記述の部分について、竹田委員から分類分け、緊急度・重要度の優先順位付けをやってもらい、次回の地域協議会でまとめていきたい。隣組長と民生児童委員へのアンケート締め切りを1月13日にしているので、次回の地域協議会にはそのデータもあがってくる。また、いきいきサロン利用者のアンケートの回答が100件ほど出てくるので、委員で手分けをしてデータ化する。アンケート結果がある程度まとまれば、2月の地域協議会に交通政策課から来ていただき話を聞きたいと思う。1月末までに交通政策課に聞きたいことを事務局と調整しておきたい。

以上で協議事項を終了する。その他に入る。

【風間班長】

大潟かっぱ祭りについて、これまで住民の方へのお知らせがされていなかった。12月10日に実行委員会が開催され正式に祭りの開催が決定したので、回覧で周知する。回覧文書により内容説明。

また、道路の除雪計画書を配布したのでご確認いただきたい。

【土屋会長】

1月9日に大潟区の新年祝賀会が開催される。地域協議会委員ではない役職名で参加される方もいると思うが、主催団体でもあるのでよろしくをお願いしたい。

【池田次長】

次回協議会の日程だが、定例の予定では第3週の木曜日ということで、1月15日となる。年明けで少し早いがよろしいか。

【土屋会長】

皆さんいかがか。

【佐野委員】

15日は商工会の新年会が開催予定である。

【清水委員】

15日は地域の塞の神の予定である。

【竹田委員】

商工会の新年会があるとその日は会議に出ることができない。

【土屋委員】

では、翌週の22日に開催することとしてよいか。

(一同了承)

【池田次長】

次回協議会は、1月22日（木）午後7時からで、会場は別途お知らせする。

【土屋会長】

会議の閉会を宣言

9 問合せ先

大潟区総合事務所 総務・地域振興グループ TEL：025-534-2111（内線 201、214）

E-mail：ogata-soumu.g@city.joetsu.lg.jp

10 その他

別添の会議資料もあわせてご覧ください。